

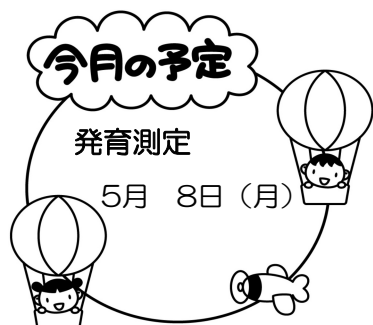
2023年

5月

ほけんだより

中宮まぶね保育園

春の風が心地よく、さわやかな気分になれる5月。しかし、体や心に疲れが出て、けがをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。体調がよくない時、疲れがたまっている時は、ご家庭でゆっくり休養し、生活リズムを整え、元気に過ごせるようにしましょう。



＜春の健康診断のお知らせ＞

6月5日（月）に春の健康診断があります。お休みの方は、病院で受診していただくことになりますので、都合がございましたら13時～13時半頃にお越しください。お休みの方は渡辺医院を受診の場合、受診料は無料です。

他の医院をご利用の場合は自己負担となりますので、ご了承ください。

春の健康診断

6月5日（月）13:00～

歯科検診

7月6日（木）9時15分～

園児検尿

6月2日（金）・7日（水）

9時30分までに提出して下さい



＜尿検査について＞

保育園で行う尿検査は、腎臓の病気をできるだけ早く見つけることを目的としています。初期段階ではほとんど自覚症状がなく、検査してはじめて分かる場合が多いです。検査で異常があった場合は、なにも症状が無くても、精密検査を受けるようにしましょう。

小学校入学準備に

2回目の麻疹・風疹ワクチンを！

麻疹と風疹の定期予防接種は、第1期は1歳、第2期は小学校就学前の1年間（就学前年度4月1日～3月31日）の合計2回接種を受けます。小学校入学前のお子さんは、第2期のワクチン接種を受けましょう。

4月に報告があった感染症

溶連菌感染症 2名

春から夏の感染症

溶連菌感染症

潜伏期間は2～5日で、咽頭炎、扁桃炎を起こす細菌感染症です。冬から春にかけて、飛沫、経口感染します。高熱や激しい咽頭痛で発症し、24時間以内に細かい発疹が出現することがあります。溶連菌感染症は、リウマチ熱や腎炎を合併することがあり、早期に診断し治療を行う必要があります。病気に効くお薬（抗生物質）を、きちんと飲み切ることが大切です。

水痘（水ぼうそう）

潜伏期間は2～3週間で、接触あるいは飛沫感染します。発熱と、体幹を中心とする水疱が出て痒みを伴います。水疱はかさぶたができるまで1週間かかり、その間は感染性があるため登園はできません。掻きすぎると、水疱が破れたところから細菌感染を起こすことがあります。予防接種は定期接種で2回受けましょう。



小児救急電話相談（＃8000）

小児科医の支援体制のもとに看護師が相談に応じます。夜間の子どもの急病時、病院へ行ったほうがよいかどうか、判断に迷った時にご利用ください。

開設時間 19時から翌朝8時まで（365日）

電話番号 ｾ8000（NTTプッシュ回線・携帯電話）
又は、06-6765-3650（ダイヤル回線、IP電話）